広島県看護協会広島北支部会員数

保健師	37人（入会率28%）
助産師	28人（入会率36%）
看護師	2,023人（入会率57%）
准看護師	80人（入会率 6%）
合　計	2,168人（入会率44%）

（令和6年9月1日現在）

山河

広島北支部だより

2024.9 vol.46

令和6年度 広島北支部総会

日時／令和6年4月27日（土）

総　会　13:30～14:30

安佐北区総合福祉センターにおいて、令和6年度広島県看護協会広島北支部総会が開催されました。会員76名、役員19名、議長2名（委任状1,419名）の参加があり、令和5年度の活動報告・決算報告ならびに令和6年度の事業計画・収支予算、令和6年度役員・推薦委員候補者について承認されました。

総会後看護研修会　14:30～15:30　参加者 68名（役員10名含む）

総会終了後、「癒しの音楽と心身のセルフケア～フルートとクラリネット・ピアノによる生演奏～」というテーマで研修会を行いました。音楽療法士　高杉　育美氏はじめ、中田　美帆氏、坂田　美和氏による素敵な演奏と楽しいおしゃべりに癒されました。

新年度のご挨拶

会員の皆様には、日頃より広島県看護協会広島北支部の活動にご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

広島県看護協会　広島北支部　支部長に就任し2年目を迎え今年度も役員、会員の皆様と協力し役割を果たすべく努めていきたいと思います。

昨年度はコロナ禍で中止していた支部活動を再開し研修会やまちの保健室などの事業を行うことができました。新型コロナ感染症は未だ収束の見通しの立たない状況にあり感染症対策や感染者の対応で医療従事者の負担は変わらず継続しています。

看護職が働き続けられる環境づくりと地域住民の皆様が安心して暮らせていけるように看護の力を高め、多職種連携を強化し地域に密着した支部活動を実施していきたいと思います。今年度も、研修会、交流会事業など感染症対策に留意し支部活動を実施していきたいと考えております。

今後も支部運営にご支援、ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

支部長
髙田　玉美
［医療法人社団うすい会 高陽ニュータウン病院］

広島北支部 活動報告・ご案内

社会経済福祉研修会

日 時／令和5年9月16日（土）13:30～15:30
場 所／広島市立北部医療センター安佐市民病院

講　師　アンガーマネジメントコンサルタント　サンライズマリン瀬戸　施設長　久保田　あけみ氏
テーマ　看護師の仕事と暮らしを豊かにするアンガーマネジメント研修～怒りを理解し身につけられる感情コントロール～
参加者　35名（役員10名含む）

「怒り」と上手に付き合う方法や怒りの連鎖を絶ち切る方法について、個人ワークやグループワークも交えながら楽しく学びました。職場でもプライベートでも取り入れることができる内容でした。

参加者の声
- 研修で学んだことを早速実践したい。
- アンガーマネジメントとは何かが理解できた。
- 怒りを生み出すのは自分だと知ることができ、物事の見方が変わった。

広島北支部 活動報告・ご案内

看護研修会

地域で高齢者ケアを考える～多職種連携とACP～

日　時：令和5年11月18日（土）14：00～15：30　　参加者：39名（非会員1名、役員9名含む）
場　所：広島市立北部医療センター安佐市民病院

講師 芸北ホリスティックセンター　北広島町雄鹿原診療所　所長 **東條 環樹**氏

最期を自宅で迎えられた本人と家族を多職種のチームでサポートした事例を通して、高齢者ケアや多職種連携に必要な視点について学びました。

参加者の声
- チームの一員として、ACPや人生の最期のケアに取り組みたい。
- ユーモアも交えての講演だったので、あっという間だった。
- 在宅での終末期での実際を知ることができ、考え方が変わった。

がん性疼痛看護と緩和ケア

日　時：令和6年1月27日（土）14：00～14：30（看護研究発表会に引き続き開催）　　参加者：48名（役員9名含む）
場　所：広島市立北部医療センター安佐市民病院

講師 広島市立北部医療センター安佐市民病院　がん性疼痛看護認定看護師　**升田 志保**氏

痛みの治療に使用する薬剤の種類と特徴や痛みのアセスメント、医療スタッフ間で情報共有するためのツールについて学びました。

参加者の声
- 最新の情報を得ることが出来て良かった。
- 薬剤の特徴が再確認できた。
- 自分で痛みを訴えることができない患者の痛みの評価や共有するためのツールについて学ぶことができたので、活用していきたい。

看護研究発表会

日　時：令和6年1月27日（土）13：00～14：30
場　所：広島市立北部医療センター安佐市民病院
参加者：48名（役員9名含む）

講評 安田女子大学　看護学部 准教授　**小園 由味恵**氏

演題
- **地域包括ケア病棟スタッフの退院支援に関する意識調査～患者の生活を見据えた情報収集～**　［JA吉田総合病院］
- **心不全と糖尿病を併せもつ人に対する慢性疾患看護専門看護師のセルフケア支援**　［広島市立北部医療センター安佐市民病院］
- **回復期リハビリテーション病棟における排尿ケアチームの介入効果について**　［広島市立リハビリテーション病院］

看護研究サポート演題1題に続いて一般演題2題の発表がありました。活発な質疑応答の後に、サポートいただいた講師から研究の考え方を含め、とても分かりやすい講評をいただきました。

※一般演題の発表をしていただける施設を募集しています。日頃の取り組みを発表してみませんか。関心のある方は、施設代表者へご相談ください。

会員交流会「フラワーアレンジメント」

令和5年12月16日（土）13：30～15：30
場　所：安佐北区総合福祉センター
参加者：35名（役員10名含む）

講師 ヨーロピアンフラワーデザイン連盟　日本切花協会
花ソムリエ　**釘屋 洋子**氏

講師のアドバイスを受けながら、思い思いのイメージでアレンジした作品を仕上げていきました。楽しい時間を過ごすことができ、気持ちもリフレッシュしました。

イベント型　まちの保健室

1 日時：令和5年10月9日（祝）13：30～15：30　場所：安佐北区スポーツセンター　利用者：20名
2 日時：令和5年11月5日（日）10：00～15：30　場所：安佐南区民まつり　利用者：60名

イベント型まちの保健室を開催し、医師・歯科医師・栄養士・看護師がそれぞれ健康チェックや健康相談を行いました。いろいろな職種の参加により普段の生活のさまざまな質問に答えることができよかったという意見をいただきました。

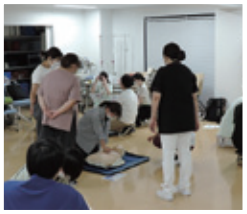
救急蘇生（初級コース）研修会

日　時：（1回目）令和6年6月 8日（土）13：00～16：00
（2回目）令和6年6月22日（土）13：00～16：00
場　所：広島市立北部医療センター安佐市民病院

講師 広島市立北部医療センター安佐市民病院　主任看護師　救急看護認定看護師
長見 由美氏 及びインストラクター計10名

看護経験3年未満を中心に2日合計で39名（役員6名含む）の参加があり、1グループ4～5人で演習を行いました。

参加者の声
- 救急対応や挿管介助の自信につながった。
- 周囲の人とも話し合いながら演習ができた。
- 講義と実践の両方ができたので覚えやすかった。



ご案内　看護研究サポート

講師 安田女子大学　看護学部 准教授　中吉 陽子氏

今年は広島医療生活協同組合　広島共立病院と安芸太田病院が受講しています。6月7日に講演「看護研究の基礎・展開について」を受講しました。今後、9月20日、12月13日にサポートを受け、1月25日の研究発表会に向けて頑張っていきます。

広島北支部　施設紹介コーナー

社会福祉法人 正仁会 特別養護老人ホーム なごみの郷

中本　妙

「～元気で明るく家族とともに自立支援～イキイキとした生活づくりをお手伝いします」

このスローガンを掲げ、広島市安佐北区落合南の地において、「社会福祉法人　正仁会“なごみの郷”」（特別養護老人ホーム80床、ショートステイ20床、ケアハウス15床）を2002年2月1日に開設し、今年で22年が経過しました。

私たちは、これまでの活動の中でその人の健康レベルに応じ、ご家族や地域の方々と協働しながら、介護が必要であっても、障害があっても、誰もが住み慣れた場所で、その人らしい暮らしが営めるよう支援を続けてきました。また、2006年には、医療法人社団　恵正会とともに、『にのみやグループ理念～医療と介護の切れ目のない連携を第一に考え地域社会に安心を提供し続けます～』を打ち出し、医療と介護がシームレスに連携し、利用者の健康と暮らしを守る活動を行ってまいりました。

法人内では、上記のほかに、グループホーム2ヶ所、デイサービス3ヶ所も運営しています。職員数233名、職種の主な内訳として介護職員151名、看護職員25名、作業療法士、歯科衛生士、管理栄養士、介護支援専門員、社会福祉士などが所属し、それぞれ専門的な見地から、利用者の生活全般をサポートしています。また、2024年5月1日、同区落合の地に「在宅支援センター　ラブリエ」を開設し、在宅支援チームとして、居宅介護支援事業所、訪問介護事業所、訪問看護ステーション、看護小規模多機能ホームの4事業所が同一建物で運営を開始しました。利用者本人やご家族の意向を確認しながら、在宅生活を維持し、必要時には、ショートステイあるいは施設入所も視野に入れたケアプランを作成し、医療・看護・介護を円滑に提供しております。また、当法人は、開設当初より、希望される方の施設内、あるいは在宅での看取りも積極的に行っており、施設内、在宅それぞれ年間30名前後の実績もあります。今後とも多職種協働で質の高いケアが提供できるよう職員が一丸となり努力を続ける所存です。

✦ 令和6年度 新役員紹介 ✦

支部長	髙田　玉美	高陽ニュータウン病院
副支部長	村岡　智恵	Community Health Care ichijiku
副支部長	福川　　潔	訪問看護ステーションみどりい
幹事(総務)	新宅　史恵	高陽ニュータウン病院
幹事(財務)	中本　　妙	特別養護老人ホームなごみの郷
幹事(教育)	上田　淳子	広島市立北部医療センター安佐市民病院
幹事(教育)	甲　　早苗 (新)	広島医療生活協同組合　広島共立病院
幹事(教育)	水村めぐみ (新)	医療法人メディカルパーク　野村病院
幹事(社経)	貝野　恵美	メリィホスピタル
幹事(教育)	中田　純子 (新)	安佐北保健センター
理　事	松原　朱美	広島市立北部医療センター安佐市民病院

＼よろしくお願いします！／

退任された方々 ありがとうございました

幹事(教育)	菅　　志麻	安芸太田病院
幹事(教育)	上田　直子	安佐病院
幹事(教育)	森内　芳恵	安佐南保健センター

今後の行事予定

詳しくは後日お送りする案内をご覧ください。

- **組織強化研修会**
  ／令和6年11月9日(土) 内容は「認知症患者の病院から地域につなげる看護を知ろう(仮)」で調整中
- **会員交流会「フラワーアレンジメント」**
  ／令和6年12月14日(土)
- **看護研究発表会**
  ／令和7年1月25日(土) 13：00～14：30　発表会後、看護フォーラムを開催予定

［発　行　日］令和6年9月30日発行
［発　行　所］公益社団法人広島県看護協会 広島北支部事務所
〒731-0223 広島市安佐北区可部南5-14-20-205
TEL/FAX:082-814-4543
E-mail: s-kita@nurse-hiroshima.or.jp
［発行責任者］髙田 玉美